

年 組 名前：

風林火山

東大阪市の住宅街の一角に、司馬遼太郎記念館はある。2014年秋。大阪出張の帰りに時間を見つけて足を運んだ▼四季折々の草花が咲く庭を通り抜けて、ゆるやかな曲線を描く建物に入ると、約2万冊を収めた大書架に圧倒される。地下1階、地上2階。高さ11メートルの吹き抜けの空間に広がる一冊一冊が、雄大な物語を生み出してきたのだと感じ入った▼記念館でしか手に入らないという一冊は今、自宅の本棚の一番目立つところに置いてある。随筆「二十一世紀に生きる君たちへ」。司馬さんが小学6年生の教科書用に書いたもので、子どもたちに向けたメッセージが平明な文章でつづられている▼「長編小説を書くほどのエネルギーがいました」と司馬さんが回顧している文章は一読、忘れがたい。8年前といえば長男が小学6年生、長女は幼稚園児。子どもたちの人生訓になれば、と手に取った記憶がある▼自分にきびしく、相手に優しい自己を確立せよ。いたわりの心を持って。それらを日々訓練することで頼もしい君たちになつていく。推敲に推敲を重ねた20枚の原稿用紙。今回の稿を書くにあたって読み返し、反省した。人生訓として子どもたちに読み聞かせながら、己がどれだけその一つ一つを実践できているか、と▼司馬さんが亡くなってから26年という時間が過ぎたが、世に残った作品は今も人生の要諦を教えてくれる。きょう12日は菜の花忌。(伊)

(2022年2月21日付 山梨日日新聞1面)

問1 司馬遼太郎が随筆「二十一世紀に生きる君たちへ」の中で、小学6年生へのメッセージとして伝えた2つの人生訓は何ですか。

- .....
- .....

問2 「推敲すいこうに推敲を重ねる」の意味と、この言葉を使って文章を書いてください。

意味： .....

文章： .....

問3 「菜の花忌」は司馬遼太郎の命日の名称です。次の4つの命日は誰の命日か調べ、①～④の作家・俳人の中から選んでください。

「     」 桜桃忌      「     」 河童忌      「     」 山廬忌      「     」 曼国忌

- ① 飯田蛇笏      ② 芥川龍之介      ③ 三島由紀夫      ④ 太宰治